

ひょうご事業改善レビューシート

様式 1

レビュー項目 (事業名)	26 地域防災力のレベルアップ (ひょうご防災リーダー活動推進事業)				部(局)	危機管理部
					所管課	消防保安課
					担当班	消防班
					連絡先	3432
開始年度	H16	終了年度	-	関連計画等	-	
事業区分	<input type="checkbox"/> 国補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県単独事業					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直執行 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )				実施主体等	県
事業目的	地域や企業等における防災の担い手として活動する人材を育成することを目的に、自主防災組織のリーダー等防災の担い手に焦点をあてた体系的・実践的な研修等を実施する。					
事業概要	①ひょうご防災リーダー講座(基礎コース) 自主防災組織など地域防災の担い手となる人材を主な対象として、防災に関する知識・技術を体系的・実践的に習得するための講座を実施 ②防災士スキルアップ研修の実施 ひょうご防災リーダー(①終了者)を対象として研修を実施(防災に関する特定の技術を習得) ③防災リーダー活動推進大会 防災リーダー同士が課題の共有等を通じて横の連携を図るとともに、市町担当者との交流により防災リーダーの認知度向上とその活用を促進(講演会、事例発表など)					
これまでの改善状況	R3 防災リーダー活動推進大会事業を追加 R4 ひょうご防災リーダーフォローアップ研修(H28～)を、スキルアップ研修に組替					
業務フロー	県直接実施					

区 分		2年度決算額	3年度決算額	4年度当初予算額	5年度当初予算額	
事業に要するコスト	事業費①	3,343千円	3,698千円	3,298千円	2,502千円	
	経費内訳	報酬・賃金				
		委託料				
		補助金・交付金				
		貸付金				
		その他	3,343千円	3,698千円	3,298千円	2,502千円
	(財源内訳)	(国庫)				
		(特定)				
		(起債)				
		(一般財源)	(3,343千円)	(3,698千円)	(3,298千円)	(2,502千円)
予算額② ※精算補正前の予算を記載		3,343千円	3,698千円	3,298千円	2,502千円	
執行率((①/②)×100)		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人件費③(a+b+c)		従事人員 1.0人 8,297千円	従事人員 1.0人 8,225千円	従事人員 1.0人 8,619千円	従事人員 1.0人 8,619千円	
職員給与費 a		7,188千円	7,102千円	7,510千円	7,496千円	
賞与引当金繰入額 b		580千円	572千円	580千円	572千円	
退職手当引当金繰入額 c		529千円	551千円	529千円	551千円	
総コスト(①+③)		11,640千円	11,923千円	11,917千円	11,121千円	

ひょうご事業改善レビューシート

様式 1

評価	指標名	区分	2年度実績	3年度実績	4年度見込	5年度目標	最終目標【年度】	
	価値	成果指標(アウトカム指標①) 自主防災組織の訓練実施率	目標	68.0%	68.0%	68.0%	68.0%	
実績(見込)			35.0%	43.6%	50.0%	68.0%		
(単位当たりコスト)			(33,257千円)	(27,346千円)	(23,834千円)	(16,354千円)		
成果指標(アウトカム指標②) 統合後の事業にあわせて設定		目標						
		実績(見込)						
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--		
成果指標(アウトカム指標③)		目標						
		実績(見込)						
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--		
指標		活動指標(アウトプット指標①) ひょうご防災リーダー講座・基礎コースの修了者数	目標	220	220	150	150	
			実績(見込)	143	186	(154)	(150)	
			(単位当たりコスト)	(81千円)	(64千円)	(77千円)	(74千円)	
	活動指標(アウトプット指標②)	目標						
		実績(見込)						
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--		
	活動指標(アウトプット指標③)	目標						
		実績(見込)						
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--		
	目標	終期設定	有 ( )					無
		改善基準						
	自己評価	評価の視点	評価		目標に対する達成状況(総合的評価)			
<p>○有効性(評価指標に対する実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民ニーズを的確に踏まえた事業か</li> <li>・民間での事業実施は見込めない事業か</li> <li>・指標・目標設定は適切か</li> <li>・活動実績は十分か</li> <li>・想定された成果を達成しているか など</li> </ul> <p>○効率性(最小のコストで最大の効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務改革に取り組んでいるか</li> <li>・コスト削減の工夫を行っているか</li> <li>・ICTや民間活力は活用しているか</li> <li>・受益者負担は適正か</li> <li>・財源確保の工夫は行っているか など</li> </ul>		<p>ひょうご防災リーダー講座・基礎コースは受講希望者が多く、募集開始直後に定員に達している。また、講座の内容は受講者アンケート等を踏まえて適宜見直している。</p> <p>ICTの活用により講師との連絡調整に要する経費を削減するなど業務改革に取り組んでいる。</p>		<p>ひょうご防災リーダー講座・基礎コースの修了者は目標を達成している。自主防災組織の訓練実施率はコロナ禍による活動制限もあり目標を達成できていないが、今後上昇が見込まれる。</p>				
評価	課題・今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> その他						
	説明	<p>【課題】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①事業間で研修内容が重複する等研修体系の見直しが必要</li> <li>②基礎研修終了後(防災士取得後)の動機付けが弱い</li> <li>③自主防災組織等が必要なスキルを有する防災リーダーを把握する術がない</li> <li>④育成した人材の活躍の場が少なく、有効活用できていない</li> </ol> <p>【方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①研修の統合と時代に即した再編</li> <li>②基礎研修後(防災リーダーが防災士を取得した後)の研修等メニューを検討</li> <li>③防災リーダーと派遣要望がある地域を結びつける環境整備(データベース化の検討など)</li> <li>④防災リーダーの活用方法、活動フィールドの拡大を検討(防災ツーリズムでの活用など)</li> </ol>						
外部委員会意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災リーダー育成の講座について、ターゲット層や何を教えるのかを再整理した上で、統合すべき。</li> <li>・地域防災力を高めるための事業は、裾野を広げる取組と防災リーダー育成事業の2層がある。事業の再構築にあたっては、これらの棲み分けは適切に行われたい。</li> <li>・各地域で活躍している人材の事例を分析し、できていない事例では何がボトルネックとなっているのか把握すべき。</li> </ul>							
改善結果								
<p>①ひょうご防災リーダー活動推進事業と②防災人材育成拠点を活用した防災研修事業について、修了後の役割を明確化した上で、以下のとおり再編統合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①事業におけるひょうご防災リーダー講座(基礎コース)は内容の近い②事業の自治体職員等防災基礎研修を統合する。</li> <li>・①事業における防災士スキルアップ研修は、②事業におけるひょうご防災リーダー講座(上級コース)と対象者及び内容を整理した上で、ステップアップコースとして改編する(※知識の習得に加え、アウトプットスキル向上の視点を追加)。</li> </ul>								